

令和3年度 権利擁護研修会

～障がいてなあと？～障がいへの理解と配慮を考える～



講師に、山崎 弘一氏（公益社団法人 岡山県社会福祉士会理事 岡山県障害者権利擁護センター担当理事）をお迎えして、障がいへの理解と配慮を考えるをテーマに研修を行いました。



障がいについての理解



- ・障がいは誰にでも生じ得るもの
- ・障がいは多種多様、同じ障がいでなくても一律ではないです
- ・外見では分からない為、理解されず苦しんでいる方もいます



周囲の理解や配慮があれば、活躍できることが沢山あります

～レジメより～

視点が変われば・・・

「視点」が変われば、「始点」がかわる
「始点」が変われば「選択脚」が変わる
「選択脚」が変われば「考え方・結果」が変わる
「考え方・結果」が変われば「〇〇」が変わる

自分（私）、生活、会社、家族、支援者、社会、障害観



研修では、わかりやすい山崎先生のお話とDVDを上手く活用されたこと

で、『話のポイントがよく絞られており、わかりやすい研修だった。視点を様々に持っていくことが重要と教えられた』など、とても好評でした。

